

2月の行事案内

- 2月3日(日)～3月3日(日) 9:00～17:00
企画展 ～バードカービング展～ ※最終日は午前中で終了。
 - 2月10日(日) 10:00～12:00
バードウォッチング入門① ～身近な冬の小鳥たち～
 - 2月17日(日) 9:30～12:00
子どもレンジャークラブ① ～カモをさがそう～
- ※会員制のため、会員以外の参加はできません

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

★★ 土曜・日曜・祝日イベント案内★★

- ★ **バードウォッチング (11:00～12:00)**
レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)
- ★ **楽しい工作教室 (14:00～15:00)**
自然の素材などを使って色々な工作を作ります。
1月のメニューは「干支(亥)の置物」です。
- ★ **楽しい紙芝居 (15:00～15:30)**
きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。
クイズもあるよ!
- ★ **ビデオ上映 (15:30～16:00)**
公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。



工作「干支(亥)の置物」

★お知らせコーナー★

●ラジオ放送KRY山口放送(5週おき9:40頃)で、公園の様子をお伝えします。次回は1月26日(土)です。

*** 山口県立きらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち ***

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ● TEL 0836-66-2030 ● FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ● フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ● 休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28～1/4)
- 開園時間 午前9時～午後5時 ● ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

きらら浜自然観察公園だより

2019年 1月号 No.213



← なつばね 夏羽



ふゆばね 冬羽 →

1月の見どころは
スグロカモメ



スグロカモメは、毎年冬になると園内で見られるカモメの仲間です。全体的に白っぽく、つばさはいろいろな色、くちばしは黒色で、夏羽になると、あたまが黒くなるのが名前の由来です。秋に中国やロシアから渡ってきて、主に山口県や九州の北部で冬をすごします。園内の干潟には、エサとなるヤマトオサガニをつかまえるためにやってきます。満潮の時にみられることが多く、ふわふわととびながらカニを探し、水の中にとびこんでくちばしでつかまえます。つかまえたカニは、そのまま丸のみします。観察ホールのすぐ近くをとぶこともあるので、カニをつかまえる様子を見たい方はぜひ観察してみてください。

1月の行事

冬休みも工作教室!

12月26日(火)～1月6日(日)
14:00～15:00 (14:00開始)

冬休みの間の開園日は、毎日工作教室を行います。メニューは12月26日、27日がミニ門松、1月5日、6日が干支の工作です。遅れての参加はできません。

※ 19歳以上の方は入館料200円が必要です。

※ 12月28日～1月1日、4日は休園日で、2日と3日は臨時開園します。





1月の行事案内



13日(日) 10:00~12:00
バードウォッチング入門⑩
~タカの仲間を観察しよう~

エサとなる鳥たちを追って移動してきたタカの仲間を観察します。雨天時は室内からの観察となります。

子どもレンジャークラブ⑩~カモをしらべよう~は、1月20日(日)9:30~12:00です。ただし、会員制のため会員以外の参加はできません。

- ※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
- ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
- ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

どんな行事だった?

バードウォッチング入門⑧

11月11日(日)に行われたバードウォッチング入門は、ヨシ原の冬鳥をテーマに観察会を行いました。鳴き声をたよりにオオジュリンやツリスガラを探していると、エサをさがすチュウヒも観察でき、近くを飛ぶ様子も見られました。



野鳥撮影入門

11月25日(日)に野鳥撮影入門を行いました。前半はカメラについてのレクチャーを行い、後半は実際に野外で撮影をしてみました。この日はくもり空でしたが、淡水池にいたオオハクチョウをモデルにして実践しました。



レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。全問正解すれば、キミもレンジャーになれるかも。さあ、何問わかるかな?

- 淡水池を見ると、さか立ちをするカモがいます。何をしているのでしょうか?
 - よごれた頭をあらっている
 - 水にもぐる練習をしている
 - 水の中のエサを食べている
- 園内の干潟には、クロツラヘラサギがエサをとるために時々やってきます。どの時間に来ることが多いのでしょうか?
 - 潮が満ちている満潮の時
 - 潮が引いている干潮の時
 - どの時間でも来る

こたえはウラにあるよ

レンジャー絵日記



淡水池の岸辺に上がって、エサをさがすマガモが見えました。マガモはドングリなどの木の実をよく食べ、まわりを外さず人がいない時には地面に上がって食べる様子も見られます。しばらく観察していると、何かいぼいぼいたのが、しげみの中から数十羽のマガモが飛び出してきました。しげみにたぐりかたじけなくひらひらひらひらと飛ぶ姿がなかなかいいかな?

十二月五日(水) 晴れ

きらら浜の自然情報



11月8日に園内で初めてオオハクチョウがかくにんされました。オオハクチョウは北日本ですごすことが多い冬鳥で、山口県ではとてもめずらしい鳥です。主に淡水池で水草を食べすごしていて、初めのうちは2羽見られたのですが、1羽が飛び去ってしまい、体色は白く、羽の色は黒いのがのこりました。この幼鳥が冬の間ずっといるのか気になりますね。

観察展望棟の近くの樹林でキカラスウリの実がなっています。キカラスウリのくきはつるになっていて、草木の中からみつけて成長します。実の大きさは10cmくらいで、にているカラスウリの実も赤く色づきますが、キカラスウリは黄色です。ヒヨドリやメジロが実を食べに来ることもあるので、注目してみてください。



きらら浜の野鳥図鑑81

クロハラアジサシ 全長25センチ

春と秋のわたりの時期に見られる旅鳥です。夏羽では、頭は黒く、おなかはくらはいい色で、くちばしとあしは赤色です。冬羽では、頭とおなかは白く、くちばしとあしは黒色になります。たんぼや池で、水面をすくうように昆虫や小魚をつかまえます。公園ではときどき見られます。

